

# 広報かいせい

今年(2010年)は、5年に一度の国勢調査が行われます。統計調査は、あまりなじみのないものと感じられるかもしれませんが、私たちの暮らしに密接にかかわっています。広報かいせいでは、さまざまな統計データから開成町のいろいろな姿をご紹介します。

企画政策課 ☎84-0312

## 第7回 めざせ!ごみ減量

■各市町村では?  
平成20年度の市町村別、ごみの年間総排出量(多い順)は、第1位横浜(128万5954t)、第2位川崎市(50万5936t)、第28位開成町(5798t)、第32位山北町(4012t)、第33位清川村(1078t)

神奈川県全体		
	年間総排出量(t)	1人1日当たりのごみ排出量(g/日)
平成18年度	3,424,616	1,061
平成19年度	3,337,158	1,024
平成20年度	3,209,403	979

■県全体のごみの年間総排出量は減少しています。  
平成20年度、神奈川県のごみの年間総排出量は320万9403t、1人1日当たりのごみの排出量は979g/日でした。  
ここ最近の推移は左の表のとおりです。年間総排出量も、1人1日当たりのごみ排出量も減少し続けていることが分かります。【県勢要覧より】

■ごみの減量に効果的なのは?  
さて、開成町の1人1日当たりのごみ排出量の推移を見てみますと、平成18年度は1015g/日、平成19年度は1003g/日、平成20年度は980g/日と確実に減少し続けています。ごみの減量に効果があるのは「生ごみの水切り」です。みなさんのご協力をお願いします。  
次年度のさらなる減量数値に期待がかかりますね。

## 酒匂川統一美化キャンペーンを実施しました!!

酒匂川周辺でごみの回収や清掃活動を行う酒匂川統一美化キャンペーンを5月16日(日)に実施しました。豊かな自然環境を守るため、住民の方々や子ども会、町、県職員など約350人が参加しました。

ポイ捨てされたカンやビン、ペットボトルなど200kgものごみが集まり、酒匂川周辺はとてもきれいになりました。

参加者からは、「一人一人が集めたごみはそんなに多くないけど、みんなで集めるとこんなに多くのものがあるんですね。」と捨てられていたごみの多さに驚きの声を上げていました。

きれいな環境を守るために、ごみは持ち帰り家庭で適切に処理をしましょう。

環境防災課 ☎84-0314



酒匂川河川敷でごみを拾う参加者

# 夏休み期間を利用して 麻しん風しんの 予防接種をうけましょ



麻しんは一般的に「はしか」とも呼ばれている感染症です。ウイルスに感染した後、約10〜12日間の無症状の期間(潜伏期間)を経て、熱・せき・鼻水などの症状が出はじめます。数日すると、首すじ・顔から赤い発しんが出はじめ、全身に広がり熱も高熱となります。38℃〜39℃台の熱は一週間から10日程度続くことがあります。とても移りやすく、免疫がないと大人でもかかり

ます。風しんも、発熱と全身に淡い発しんがでる感染症です。症状は、麻しんより軽いですが、妊婦さんが妊娠初期にかかる時、おなかの中の赤ちゃんが感染し、心臓の病気になったり、目や耳に障害を生じたりすることがあります。

### 麻しんの予防接種はもうお済みですか?

麻しんの予防にはワクチンの2回接種が効果的です。平成18年度から、予防接種法に基づき、小学校入学までに2回接種することになりました。また、平成19年春に、10代を中心に麻しんが流行したため、これまで接種回数1回だった小学3年生〜高校3年生に相当する年齢の方に対し

て抗体をつける目的で、更に1回(合計2回)予防接種を行うことになりました。こうしたことから、平成20年度から5年間に限り、各年度の中学1年生に相当する年齢の方(第3期)と高校3年生に相当する年齢の方(第4期)が定期予防接種の追加になりました。



### 進学就職のときの 必須条件になってきました!

大学などへの進学の際、必ず麻しんの予防接種をしてから入学するよう通知を行う大学が増えてきました。医療・福祉・保育関係などの職業につく方には、自らが感染源にならないように麻しんに対する免疫をもっていることが求められています。

### 麻しん風しんの 混合ワクチンについて

現在多くの場合、麻しん風しん混合ワクチン(MR)が用いられています。そのため、麻しんと風しんの両方の免疫を獲得することができます。これまでに麻しんおよび風しんの両方にかかったことが確実にある方、あるいは、これまでに麻しんおよび風しんに対する予防接種をそれぞれ2回受けていることが確認できる方は、積極的勧奨の対象ではありません。

### 麻しん風しん混合ワクチンの 接種医療機関について

町内の医療機関、足柄上医師会、小田原医師会の予防接

### 接種時期と対象年齢

1期	生後(1歳)〜24ヶ月(2歳)未満
2期	小学校入学前の1年間 (平成16年4月2日〜平成17年4月1日生まれ)
3期	中学1年生に相当する年齢のかた (平成9年4月2日〜平成10年4月1日生まれ)
4期	高校3年生に相当する年齢のかた (平成4年4月2日〜平成5年4月1日生まれ)

種実施機関で、接種出来ず。対象年齢の方は自己負担はありません。  
◆平成22年度の接種対象 開成町に住居票がある方(左表のとおり)  
◆期間 平成23年3月31日まで  
◆注意 接種医の予診を必ず受けてください。(接種不適と判断される場合があります。)

問 保険健康課 ☎84-0327